キャラクター名: White Pendragon 懷特□潘德拉岡

プレイヤー名:

種族	リルドラケン	種族特徴	鱗の皮膚、尻尾が武器、剣の加護/風の翼		
生まれ	傭兵	性別	男	年齢	35
冒険者Lv	9	経歴	曾不斷夢見同一個夢		
経験点	580		出生在富裕的家庭		
			在規律嚴格的家庭下長大		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	8	器用度	4	3	2	17 + 1	3
		敏捷度	4	5		17 + 1	3
体	12	筋力	8	6		26	4
		生命力	17	4		33	5
心	5	知力	1	1		7	1
		精神力	7	4		16	2

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	9		
プリースト/騎士神	4		
スカウト	7		
エンハンサー	4		
アルケミスト	1		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	9	12	12	13
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	秘銀鎖子甲		10	0	7
盾	ホプライトシールド		25	0	4
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					5
回避技能	ファイター		合計値	12	17

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
パンチ	1H	0		2d+ 12	12	13	0										
キック	1H#	0	-1	2d+ 11	12	13	5										
尾	1H#	1	1	2d+ 13	12	13	11										
鋼頭棍+1 A級武器必筋懲罰，原必筋13。魔化武器，命中力與追加傷害＋ 1	1h	23	2	2d+ 14	12	13	23										
ダガー 射程10m	1H投	3		2d+ 12	10	13	3										
				2d+													
				2d+													
				2d+													

戦闘特技			
タフネス	2122	p	p
トレジャーハント	2120	p	p
ファストアクション	2123	p	p
防具習熟A/金属鎧	IB31	p	p
防具習熟A/盾	IB31	p	p
かばう	IB36	p	p
防具習熟S/金属鎧	IB32	p	p
マルチアクション	IB39	p	p
		p	p
		p	p
		p	p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドラゴン語	○	
魔動機文明語	○	○

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	23 m	69 m

回避	防護点
2d+ 12	17

HP
77

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/×	2d+ 10

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 14	2d+ 11

MP
30

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	4	5			

練技/呪歌/騎芸/賦術		
甲蟲皮膚		
□瞳鈴眼		
巨熊筋骨		
□羚飛足		
□化武器		

装備品		説明
頭	聖印頭□	繪有騎士神聖印的硬帽子
耳		
顔	靈感眼鏡	見識判定、探索判定＋ 1
首		
背中	隔熱斗篷	炎、水□冰屬性的傷害－ 1
右手	靈巧的戒指	綠色。器用上升1點。破壞時器用上升13點
腰	多功能黑帶	黑色的腰帶，防護點＋ 1
足	韋□天靴	移動力＋ 5
その他	彩色指環	獲得【明亮術】的效果

装備品		説明
左手	俊足的戒指	紫色，敏捷上升1點。破壞時敏捷上升13點
	□金術師套件	可收納原質□並方便抽取的装備。

その他メモ

デュボール王国以武聞名的地方豪族－潘德拉岡家族成員。
雖然潘德拉岡家族是純龍人家族，也因此從小便接受著嚴格的紀律。
接受的訓練以戰士、練體士、斥候為主。
成年之後，懷特便不斷夢到同一個夢，詢問了神官之後得到的答案便是要懷特親自去尋找答案。
為此，懷特拜別家門之後，獨自走上冒險之路。
出發總有個方向，懷特選擇了有“妖精の国”稱呼的アルフォート王国為第一次旅途的目的地。

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟

キャラクター名
White Pendragon 懷特□潘德拉岡

プレイヤー名

一般装備品	(消耗チェック)
冒險者組合	○□□○□□
換洗衣物組	○□□○□□
斥候用工具組	○□□○□□
甦醒藥水x5	○□□○□□
救命草x5	○□□○□□
油燈x3	○□□○□□
燈油x3	○□□○□□
魔香草x5	○□□○□□
月光的魔符x3	○□□○□□
俊足的戒指x2	○□□○□□
靈巧的戒指x2	○□□○□□
3MP再生魔晶石	○□□○□□
3MP魔晶石x3	○□□○□□
A級紅色原質□x10	○□□○□□
送給多蘭□的MANA甲	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□